

6次産業化インターンシップ研修生の募集

農業の6次産業化の現場で、実務経験を積んでみませんか？

山梨県中小企業団体中央会(やまなし6次産業化サポートセンター)

山梨県中小企業団体中央会は、山梨県内の中小企業の経営を様々な形でお手伝いしている業界団体です。

平成25年度より山梨県から委託を受けて、農林漁業者等の6次産業化の推進を目的に、専門家の派遣などを通じ支援をしております。また、6次産業化人材育成研修等業務を山梨県から受託して、インターンシップ研修を実施しています。6次産業化を広く知ってもらい、興味を喚起し、将来の人材を育成することを目的に実施しますので、応募をお願いします。

6次産業化とは？

農林漁業者が生産者(第1次産業)としてだけでなく、加工(第2次産業)から流通・販売(第3次産業)まで地域資源を活用しネットワークをつくることで経営を多角化させ、所得と雇用の向上をめざし、地域の魅力を発信するビジネスのカタチです。

インターンシップ研修のメリット

- 山梨県内の6次産業化に取り組む先進企業のもとで、農林漁業だけではなく、食品加工製造や、カフェ・マルシェでの販売、ワイン醸造、観光牧場等、地域の魅力を発信する職場で実践的な経験を積み、理解を深めることができます。
- 移住の前に、様々な産業の実際の現場で長期間研修することで、適性を見極めることができます。
- 先進企業の経営者に接し、山梨県内への移住に向けた情報収集や、起業に向けた心得を学ぶことができます。
- 座学研修では、各種施策、加工、販売、HACCP、衛生管理等に必要な基礎知識、マーケティングやブランド戦略などを学ぶことができます。

- 対象者 農業だけでなく、食品加工やカフェ・マルシェでの販売、ワイン醸造、観光牧場等、地域の魅力を発信する職業に興味のある方(年齢、性別は問いません)
- 研修期間 令和3年6月～4年2月までの期間 延べ14日間(日数に関しては相談可)
- 受入企業 別紙参照

★実施スケジュール

- ① 企業選定 別紙の受入企業の中から興味のある企業を選定。
- ② 申し込み 希望する企業が決まりましたら、別紙申込書よりお申し込みください。
- ③ 事前面談 申込書をもとに、条件や研修内容の確認を行います。
- ④ インターンシップ研修開始！
- ⑤ 研修終了 成果報告、レポート等を提出していただきます。

お問い合わせ・お申込み

山梨県中小企業団体中央会 地域開発課 古屋

TEL 050-6864-6788 / FAX 055-237-3216

〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階

6次産業化人材育成研修会(座学研修) カリキュラム

★ 座学研修 カリキュラム(予定)

	講 義 名	講 義 の 概 略	時 間
第1回	6次産業化とは？ 制度や具体例	6次産業化の目的と手法、支援の流れ、6次産業化制度や具体例、関連法規、農福連携、脳幹連携、農商工連携、地域資源活用他	1.5時間 ×3コマ
第2回	マーケティングの基礎 知識、応用編、活用法	マーケット・インの発想に基づくマーケティング手法の考え方、SWOT分析、外部環境、内部環境、3C分析、4P分析、消費者動向・流通業界動向	1.5時間 ×3コマ
第3回	商品開発手法、デザイン、 販促手法、販路開拓	商品開発プロセスとコンセプト発想、流通チャネル、パッケージ、デザイン、価格設定、ブランディング、販促、販路開拓、展示会、商談会手法	1.5時間 ×3コマ
第4回	食品加工、応用、物流、 食品衛生、HACCP	保存方法、加工方法、物流、バリューチェーン等の基本知識と応用、食品衛生、商品表示、食品法規、GAP、HACCPなどの仕組み、手法	1.5時間 ×3コマ
第5回	経営戦略、経営管理 手法、課題解決	経営戦略、知財・ブランディング、財務諸表、農業経営・課題解決の手法、ポートフォリオ分析、農業法人経営管理	1.5時間 ×3コマ

★ 実地研修(ワインコース) カリキュラム(予定)

6月	新梢誘引作業
7月	夏季剪定、傘紙掛け
8月	デラウェア収穫、仕込み
9月	シャルドネ収穫、メルロ収穫、仕込み
10月	カベルネソーヴィニヨン収穫、仕込み
11月	ワイン管理、瓶詰め 試飲販売会
12月	ワイン管理、瓶詰め 試飲販売会
1月	ワイン管理、瓶詰め
2月	剪定作業

★ 実地研修(農林水産物の生産・加工コース) カリキュラム

受入先により、生産している農林水産物の種類、その加工方法が異なるため、研修内容は個別に相談して決定する。